

がんばれにっぽん！

2026年6月、七里ガ浜ホームがサムライブルーに染まりました！

2026 FIFA ワールドカップが、現地時間 2026年6月11日(木)に開幕。
ワールドカップは、世界中が熱狂する4年に一度のサッカー最大の大会です。
今回はカナダ・メキシコ・アメリカの3カ国共同開催となりました。

七里ガ浜ホームのご入所者の中でお一人、入所前からサッカーが好き！というご利用者がいらっしゃった事がきっかけになりました。

試合前までに、ご家族様がワールドカップ観賞の為に、ユニフォームを持ってきてくださり、第1回目のオランダ戦は早朝の為、翌朝午前中に試合を観戦されました。

思っていた以上に盛り上がり、他のご利用者もチラチラとTVを見始める様子が始まりました。

サッカー好きのご利用者の熱意が周りのご利用者に伝わり、一緒に楽しみたくなったようでした。

普段、TVを積極的に御覧にならない複数名の方々が興味を寄せる様子を見て、2回目、3回目の試合の時には、職員が予備のユニフォームやタオルを持ってきて、ご希望のご利用者に着ていただきました。「自分も見たい！応援したい！」というご利用者が誘いあったり、TV放送を楽しみにしたり、一緒に応援うちわを作成したり、日の丸を渡しあったり、今までにない盛り上がりでした。

サッカーを観戦する、試合をみんなで応援する、というだけでなく、試合に集中する、楽しむ、喜ぶ、声を出す、見る(応援する)為に身体を起こして筋力を使う、一緒に日本を応援するという連帯感…等々、サッカー観戦により、一部の方々のQOLが明らかに少し上がった様子がよくわかりました。

介護度の重いご利用者の多い特養では、とても素敵な出来事でした。



今回、サッカーは4回戦目で敗退となりましたが、日本は大健闘だったと思います。
七里ガ浜ホームもこのワールドカップで、新たな可能性が見つかったように思います。

サッカー観戦だけでなく、これからも日常生活の中で、ご利用者の興味のある事、好きな事を発見して、少しでも楽しんでいただけるきっかけを見つけていきたい！という、七里ガ浜ホーム職員達の熱い思いの戦いが日々続いていく事でしょう。

感動をありがとう！ がんばれにっぽん！ がんばれ七里ガ浜ホーム！

